

随意契約理由書

| | | |
|--|-------------------------|-----------------|
| 件名 | 東クリーンセンター第一蒸発管改修工事 | |
| 契約の相手方 | 川崎重工業(株) 関西支社 | |
| 根拠法令 | 地方自治法施行令第167条の2第1項2号に該当 | |
| <p>随意契約の理由</p> <p>東クリーンセンターでは、ごみ焼却によって発生する熱をボイラーで回収して蒸気をつくり、その蒸気を利用して発電している。ボイラーは数多くの水管で構成されており、水管はごみ焼却により発生する高温・腐食性ガスに絶えずさらされることから、腐食や摩耗によって厚み(肉厚)は減少していく。</p> <p>第一蒸発管はボイラー水管の一部分であり、腐食や摩耗による損傷が激しく、令和3年度には3号炉の第一蒸発管が噴破する不具合が発生し、補修をした実績もある。</p> <p>上記請負人は、当該ボイラーを独自の技術で設計・製作していることから、上記請負人以外では当該ボイラーの一部をなす第一蒸発管の改修工事は不可能である。また、上記請負人は、東クリーンセンターの設計施工者であり、施設全体の機能・性能担保の点からも、上記請負人に施工させる必要がある。</p> <p>以上の理由により、地方自治法施行令第167条の2第1項2号に該当するため上記請負人と随意契約する。</p> | | |
| 担当部署 (問合せ先) | 環境局施設課 | (電話番号 595-6165) |